

(様式 4)

令和 5 年 12 月 5 日

## 令和 5 年度 第 2 回 大阪市立墨江丘中学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立墨江丘中学校

校 園 長 名 林 憲治郎

日 時		令和 5 年 12 月 5 日(水)	
場 所		大阪市立墨江丘中学校	
出席者	委員 など	加藤 孝之 (会長)      村田 望(委員)      西田 麻希(副会長) 清水 里佳 (書記)      中谷 亨(委員)	
	校 園	林 憲治郎(校長)      橋口 徳治(教頭)      島谷 裕美子(学校元気アップ地域本部)	
	区役所	佐藤 忠義 (課長代理)	
議 題		(1) 学校運営に関する計画 (中間評価について) (2) 全国学力学習状況調査・チャレンジテストについて (3) 学校元気アップ推進事業活動報告 (4) 学校評価アンケート・部活動アプリ・いのちの教育 (防災) について (5) その他 工事関係の日程について 新制服について	
協 議 要 旨		協議の結果	
		意見の概要	
		(1) ○教頭より 学校運営に関する計画の説明  ○清水委員より 学校授業担当者の変更が 2 学期 多くあった。また、授業、考査 についての意見が保護者から 届いている。 ○オンライン学習の活用につい て	○学校運営に関する中期目標の現状と課題 において、説明  (清水委員) 1 年生授業について、保護者より授業、考査 について  (教頭より) 当該教師、生徒への説明を行ったことを説 明 人材不足が本校だけではなく、大きな課題 であることで生徒に授業担当者の変更で 不安になっている部分がある。3 学期に向け て再度学年と共有して対応する。
		(2) ○全国学力学習状況調査 チャレンジテストの結果につ いて	(教頭より) 全国学力とチャレンジテストの結果につ いて、問題内容や対策、またはチャレンジは評 定に直結することについて説明を行った。  (校長より) 受験スキルだけではなく、本当の意味での 生きる力を身につけさせていきたい。

	<p>(3) ○学校元気アップ 1. 2学期の取り組み報告</p> <p>(4) 部活動アプリ 防災いのちの教育映画について 新制服について</p> <p>地域全体研修会は、学校教職員の 全職員必須研修として位置づけ、 学校行事を調整して参加する方 向で進めていく方向である。</p>	<p>○漢字検定の参加者を各教科等と連携して 増やしていきたい。 塾などで受験している生徒もいる。</p> <p>(教頭より) ○部活動アプリで休日等も連絡体制を構築 している。 部活動の見える化しているので、今年度活 用しているクラブは好評であった。</p> <p>○新制服の紹介。今後の運用について ○防災教育の講和の報告 今後、いのちの教育を土台として、教育活動 自分と他者への関わりについても考えてい く機会を設けたい。</p>
協議 資料	<p>1. 「令和5年度 運営に関する計画」 中間評価 2. あゆみ チャレンジテストの結果・全国学力の結果について 3. 元気アップ資料 4. 部活動アプリ（校長戦略予算） 5. 防災いのちの教育について 6. 学校評価アンケート令和4年度版（参考資料） 6. 元気アップ資料</p>	
	<p>傍聴者 なし</p>	